

平成20年第1回燕市議会定例会 一般質問

質 問 日		質 問 者	
3月 6日(木)	午後	1	中 島 清 一
		2	本 多 了 一
		3	中 條 征 男
7日(金)	午前	4	齋 藤 紀美江
		5	土 田 昇
	午後	6	金 子 正 子
		7	渡 邊 広 宣
		8	山 崎 雅 男
10日(月)	午前	9	須 田 一 郎
		10	塙 豊
	午後	11	大 岩 勉
		12	平 原 一 吉
		13	杣 木 義 男
		14	大 原 伊 一
11日(火)	午前	15	夕 ナ カ ・ キ ン
		16	渡 邊 正 明
	午後	17	阿 部 健 二
		18	長 井 由 喜 雄
		19	田 村 善 典

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
1	中 島 清 一	<p>3. 子育て支援について 仕事と育児の両立支援事業としてのファミリーサポートセンター、平成18年度の活動件数は908件の実績であったが、依頼会員の利用料金1時間500円（基本時間外は600円）はパート労働者や長時間預かってもらう方にとっては大きな負担となっている。当市における利用料金は県内でみても遜色ないが、利用者の拡大につながる負担軽減を検討願いたい。</p> <p>4. 老朽橋対策について 昨年8月にアメリカのミネソタ州で高速道路の橋が崩落し、大惨事となった。橋の寿命は一般的に50～60年とされている。県では「長寿命化修繕計画」の策定作業が始まった。また、国では修繕計画がない橋には架け替えに対する補助を認めない方針で臨むとしている。当市の対応について伺う。</p> <p>5. 教育問題について (1) 「心を病む教員」精神疾患による長期休職者が増加している。当市における教職員の実態はどうか。また、モンスターペアレントと呼ばれる保護者からの常識を超えたクレームが問題になっている。当市における実態は。 (2) 労働安全衛生法の改正により、今年4月から「長時間労働者への医師による面接指導体制の整備」が義務付けられるが、その対応について伺う。 (3) 来年度から正式導入される「教員評価制度」に対する問題点と課題について伺う。 (4) 全小学校にもAEDの設置を。 中学校は全て設置されたが、小学校の設置計画について伺う。</p>	<p>市 長 健康福祉部長</p> <p>市 長 都市整備部長</p> <p>教育長 教育次長</p>
2	本 多 了 一	<p>1. 農業政策について市長の姿勢を問う 「米づくりはもう限界だ」農家から悲痛の声があがっている。その最大の理由は、米づくりで採算が取れないからだ。市長の認識を問う。現在の農家労働報酬は1時間当たり256円、県の最低賃金657円よりはるかに低い、これでどうして後継者が育つだろうか。農家と一体となって、自民党・公明党政権に農業政策の転換を求めてもらいたい。 第1に自給率を高めることを要求すること。 第2に徹底した農産物の価格保障をやらせること。 第3に輸入一辺倒の農政をやめること。 市長の見解を求める。</p>	市 長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
2	本 多 了 一	<p>2. 商工行政について</p> <p>新中小企業基本法は、地方公共団体にその区域の自然的、経済的、社会的条件に応じた施策を策定し実施する責務を有することにしている。</p> <p>燕ブランドの定着と市長は言うが、どのような戦略で実現しようとするか。燕市中小企業振興条例の政策大綱を具体的に進める基本的なかまえがあるかどうか問う。</p> <p>庁内プロジェクトを立ち上げて、産業支援策を打ち出したらどうか。</p> <p>産業史料館新館契約の議決で、反対者が相当数あった事実をどう受けとめているか。入館者予想5万人の根拠は。達成できないときは責任をとるか。</p> <p>3. 再び後期高齢者医療制度の問題点について問う</p> <p>(1) 保険料が2年ごとに改定されることや、医療給付費の増加と後期高齢者の人口増による保険料の引き上げの仕組みが組み立てられているが、どう市民の理解を得るか。</p> <p>(2) 75歳以上の外来医療で、長期の治療が必要な慢性疾患の診療報酬が定額制となり、差別医療が持ち込まれる問題があるが許されるべきことか。</p> <p>(3) 入院医療について、早く退院させることを重点においている制度だが許されるべきことか。</p>	<p>市 長 中野副市長 商工観光部長</p> <p>市 長 市民生活部長</p>
3	中 條 征 男	<p>1. 農業振興策について</p> <p>(1) 燕市農業委員会は12月に市の農政施策に反映していただきたく、関係機関、団体に建議書が送付された。市当局には5項目建議され、その内容をどのように受けとめているか伺う。</p> <p>①「米主体の日本食の日」制定について</p> <p>②「農業の結婚相談員」設置について</p> <p>③「農産物輸出」の推進について</p> <p>④「米政策の抜本的見直し」について</p> <p>⑤「農業委員選挙に係る投票記載所の氏名等の掲示」について</p> <p>(2) 市民を楽しませた、景観作物「田んぼアート」は積極的に推進すべきと思われる。各地域（3地域）に設置する計画は考えているのか伺う。</p>	<p>市 長 農林部長 選挙管理委員会事務局長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
3	中 條 征 男	<p>2. 学校給食について</p> <p>(1) 食の「安心・安全」が求められ、日本食の良さが聞かれるようになりました。ところが、燕市の4校で中国産冷凍食品を学校給食に使用し「健康被害に結びつく量ではない」というが、現在はどうのような状況であるか。また、これからの考えを伺う。</p> <p>(2) 子どもたちはパンや麺を主食とした給食が無くなることに抵抗があると思われるが、地元農産物の活用に努める観点から完全米飯給食を実施する計画はあるのか伺う。</p>	教育長
4	齋藤紀美江	<p>1. 縦割り行政から課題解決型の組織について</p> <p>(1) 専門的な知識の必要性や類似している事業は、集中的に取り組める組織づくりが必要と思うがどうか。</p> <p>(2) モニュメント問題での行政内部でのチェック機能が働いていないことが明らかになった。基本的な意識が欠けているように思う。チェック機能をどう構築するのか。</p> <p>2. 人優先のまちづくりについて</p> <p>(1) 「人優先」の道路政策について、交通事故を減らすための対策について。</p> <p>(2) 京都議定書の約束期間が始まり、地球温暖化防止の取り組みが求められている。温室ガス削減推進計画の策定が義務化されているが、どのようになっているのか。</p> <p>(3) 緑が豊かなまちは人の心を和ませ癒してくれる。人は緑のある空間を求めて旅に出たり、庭造りをする。身近なまちの中に緑を増やす必要があるのではないか。ポケットパークの整備や公園予定地のままのところの整備を進めるべきではないか。</p>	<p>市 長 総務部長</p> <p>市 長 市民生活部長 都市整備部長</p>
5	土 田 昇	<p>1. 通学バスの運行について</p> <p>(1) 遠距離通学のバス運行については、学校の統廃合の時点で無料と設定して現在にいたっていると思うが、それ以後、地域や保護者の要望で現状の無料化と有料化になっていると考えるが、過去の経過について今一度確認いたしますと同時に地域の要望や要求があれば、安心・安全も含めてもっと充実すべきと考えるが、市長、教育次長の見解について伺う。</p>	市 長 教育次長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
5	土 田 昇	<p>(2) 現在の厳しい経済状況を考えた時、保護者負担については無料にすべきと考えるが、市長、教育次長の見解について伺う。</p> <p>(3) 月ヶ岡養護学校に念願だった通学バスの運行が実現できて、保護者の方々は大変喜んでいると新聞報道されましたが、運行についてはとりあえず3月末までの3カ月間で、新年度は再度協議するとしていますが、今後の見通しと計画について伺います。</p> <p>(4) 12月議会の説明では、保護者負担月額7,000円と説明されたと思うが、新聞報道では最終的に保護者負担が3分の1で、燕市が3分の2の負担割合となっているが、1月8日から現在までの市の負担金額について伺います。(保護者負担軽減の立場で伺います。)</p> <p>(5) 送迎バスの契約については、運営委員会が行ったのかどうか。行政指導についてはどうだったのか。また、見積り合せの内容についても伺う。</p> <p>2. 学校建設について</p> <p>(1) 平成22年まで市内の小・中学校3校同時に建設するとしているが、今後の財政問題について市民に公表すべきと思うが、その点についてまず最初に伺う。(合計で54億9,400万円)と同時に、実質公債費が20%以上になると早期健全化基準の対象となるので建設が難しくなってくると思うが、その点について執行者はどのように考えているか伺う。(追加補正で対応すると、その可能性が出てくると思う。)</p> <p>(2) 平成22年までに3校同時に建設した場合、地元業者育成についてどのように考えているか。地元業者優先発注が基本であると思うがその点についても伺う。</p> <p>(3) 設計業者の決定についてはどのような基準で選択したのか伺う。</p> <p>(4) 新市建設計画掲載事業再検討の中で学校関係、燕南小、吉田南小、燕中と大規模改造事業について伺う。</p>	<p>市 長 教育次長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
6	金子正子	<p>1. 子育て、子育ての充実</p> <p>(1) 子育て支援課の事務の一部を教育委員会部局に再編されることとありますが、総合的、かつ集中した子育て、子育て支援の充実はどのように取り組まれていかれるのか。</p> <p>(2) 児童の放課後の健全育成を図っている「なかまの会」「児童クラブ」の整理・統合について検討・討議がなされ、20年度に方針決定されることが行政改革に明記されておりますが、今後の実施計画に向けた取り組みはどのように考えておられるのか。</p> <p>(3) 幼児保育、幼児教育基本計画検討委員会が設置され、保育園、幼稚園の適正配置の計画づくりは、どのように検討しているのか。今後、公立園に対する要望が多い。保育、教育の資の向上や0歳児や未満児保育、休日保育、病後児保育等の保育ニーズを充実していくためには、保護者に十分な説明をし、公立園の統廃合も必要になってくるのではなかとと思いますが、市としてはどのように考えておられるのか。</p> <p>2. 健康増進の充実</p> <p>(1) 「燕市健康増進計画」が策定され、世代ごとの対策として現状分析と目標設定が明記されておりますが、市民のための健康増進に役立つ保健推進の組織づくりや市民が自ら行動するための評価を含めた保健計画としての環境計画（施設、マンパワー、予算）や保健師の担当地区の活動計画はどのように考えておられるのか。</p> <p>(2) 健康増進法の中に、受動喫煙の防止の必要性が明記されておりますが、燕市における公共の禁煙、分煙宣言施設の状況と今後の受動喫煙を防止するための取り組みはどのように対応されていかれるのか。</p> <p>(3) 「健康増進計画」に食育事業が示されておりますが、総合的な地域ぐるみの食育推進する取り組みや、燕市としての食育の目標はどのようになっているのか。学校給食における基本的な考え方はどうか。食物アレルギーのある子どものために給食での配慮はどのように対応されているのか。</p> <p>3. 民間活力の導入</p> <p>(1) 学校給食が燕地区は民間委託、吉田地区、分水地区はセンター方式で調理されておりますが、今後の方向性として民間委託が重要項目として示されております。</p>	<p>市長 教育長 健康福祉部長 子育て支援課長 学校教育課長</p> <p>市長 教育長 健康福祉部長 健康づくり課長 学校教育課長</p> <p>市長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
6	金子正子	<p>「学校給食は教育の一環」との視点から、学校給食業務の民間委託に対する基本的な考え方や、施設の管理運営の方向性はどのように考えているか。</p> <p>(2) 公の施設の管理運営手法の見直しとして、行政サービスの向上と経費削減を図るために指定管理者制度の活用がなされておりますが、指定管理者の指定の手續きに関して、公正透明な選定や、指定を受けた管理者の業務の公正と透明性の確保の仕組みづくりや、指定管理者団体への監督機関としての市は、制度の趣旨等の管理や連携はどのように対応されているのか。</p>	
7	渡邊広宣	<p>1. 施設の統廃合計画を早急にすべき 幼稚園、保育園、小中学校の統廃合計画を、各施設の改修、大規模改造に取り組む前に早急に策定すべきと考えるが市長の所見を伺う。</p> <p>2. 児童クラブ、なかまの会の運用の統一化を図るべきでは 児童の放課後のあり方について、その居場所提供として児童クラブ、なかまの会が現在ある。運営にあたって補助金があるないの差はあるにしても、対象が同じ児童であるならば統一すべきと考えるが市長に伺う。</p> <p>3. 職員の意識改革、研修の充実について 合併して8万4,000人の市になったが、働く職員は合併前のそれぞれの規模組織で採用されている。規模に見合った職員能力、市民ニーズに応えるためにも一層の人材育成（中途採用なども含め）、一時的な研修ではなく、継続的研修制度が必要と思うが考えがあるか伺う。</p> <p>4. 基金の運営状況について 厳しい財政下、財源確保に一層の努力、知恵が求められる。市では財調をはじめ各基金を保有しているが、その運用方法、状況（運用益）について伺う。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 総務部長 人事秘書課長</p> <p>市長 総務部長 財政課長 会計管理者</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
8	山 崎 雅 男	<p>3. 燕旧配水塔の対応策について 取り壊す、撤去するも経費もかかり、危険性の面を重要視し、長期保存するも相当補修が必要。旧配水塔検討の結果はどうか伺う。</p> <p>4. 食育について (1) 燕市の食育推進計画の取り組み、次世代を担う子どもたちに給食を提供している学校給食における食育の取り組み状況について伺う。 (2) 次世代を担う子どもたちの食環境の乱れが問題視されている昨今、食育教育の基本は家庭であるが、教育現場での取り組みは一層重要。所見を伺う。 (3) 子どもたちの生活習慣病（肥満含む）の実態と数年の数値。また、食と体力との因果関係はどうか。</p>	<p>中野副市長</p> <p>教育長</p>
9	須 田 一 郎	<p>1. 道の駅の利用者の声 昨年一年間で「道の駅国上」と「てまりの湯」へ訪れた観光客と利用者は、約17万3,000人。 道の駅ではトイレが少ない、現代風のトイレにしては、という観光客の声があります。 また、燕市特産の洋食器や器物、家庭金物等が定価が付いて展示してありますが売ってくれません。 トイレの増設と展示物の即売について、どのように考えておられますか。</p> <p>2. ビジョンよしだの今後の運営について 市（町）民の健康増進と体位の向上を図る目的で、平成6年10月にビジョンよしだは開設し、旧吉田町の町民を始め、近隣町村の方々から利用していただきました。 開設当初から行政の持ち出しが続いております。具体的な方策をどのように考えておられますか。また、民間の人々の知恵や力をお借りしては。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>
10	埜 豊	<p>1. 燕市の財政状況について 先般提出された財政計画の問題点とこれを根拠とする償還計画の危うさがもたらすものについて。 来年度から真剣に取り組むつもりである行財政改革の財政に与える効果について。</p>	<p>市長、副市長 教育長、総務部長 企画調整部長 教育次長 財政課長 経営戦略室長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
10	埴 豊	<p>2. 燕市の公共下水道計画について 全体像について 吉田、分水地区の総事業費は。 来年度以降の進捗について。 国の補助率の見込み、受益者負担金、下水道使用料の見込み、 一般会計よりの繰入金について。</p>	<p>市 長 総務部長 都市整備部長 財政課長 下水道課長</p>
11	大 岩 勉	<p>1. 新燕市一体化に向けた取り組みを (1) 市役所の活性化と資質向上努力と協働のまちづくり推進。 (2) 燕市合併2周年市民交流イベントの市内見学バスツアー参加者の状況は。 (3) 燕市所蔵コレクション展などを開催したらどうか。</p> <p>2. 教育振興対策について (1) 燕北中の入学者数が近年少ないが、生徒確保の戦国時代という気持ちで取り組むべきでないか。 (2) 燕北中の部活動の休部が進んでいるが、生徒の得意分野を伸ばし、魅力アップ校を目指すべきでないか。 (3) 燕中等教育学校の設置は失敗でなかったのではないか。教員としての適性に欠ける学校体質があるのではないか。</p>	<p>市 長 総務部長 企画調整部長 商工観光部長 市民課長</p> <p>市 長 教育長 教育次長 教育委員会主幹 学校教育課長 スポーツ振興課長</p>
12	平 原 一 吉	<p>1. 新庁舎建設について (1) 庁舎建設予定地の取得状況は、どのように進んでいるのか。 (2) 今現在、地主の同意が得られていなければ、第2、第3の建設地を早期に選定するべきだと思うが。</p> <p>2. 特殊勤務手当について (1) 平成19年度12月まで支給されている4種類の手当 ①滞納処分手当 ②徴収手当 ③行旅病人等収容手当 ④し尿処理手当 があるが、支給の理由、説明を求める。 (2) 今まで実施のない、防疫等作業手当、水質検査手当を含む以上6種類の手当は廃止してもよいのではないか。</p>	<p>市 長 企画調整部長</p> <p>市 長 各関係部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
1 3	袖木 義 男	<p>1. 企業への燃料転換補助事業について</p> <p>(1) 経済低迷状況の中で、燃料高騰により地域産業の企業が厳しい経営状況になっております。多種多様な加工技術を有し、高速交通網との連携可能な地域であるメリットを生かし、地域産業のノウハウを高め、ブランド化の確立に向けた地域の活性化を図るためにも、企業へのランニングコストやイニシャルコストが図られる、環境にもやさしい優位性の高い都市ガス転換政策の補助が必要と思われませんが、市長は企業の現況をどのようにとらえ、対応策がなされるのか。</p> <p>(2) 空白地域の都市ガス整備について</p> <p>都市ガス整備がされていない地域がありますが、価格変動のない安価で災害や停電にも対応した安定供給が可能で、市民への平等供給の面から考えますと、市民生活の安全と安心を守る行政指導者として、市長は今後どのように事業を進めて対応されていくのか。</p> <p>2. 小中一貫教育について</p> <p>(1) まちづくり事業が進む中で、学校施設が4事業の改築工事、新築工事が計画実施されようとしておりますが、学校老朽化や少子化が進む状況において、今後統廃合や小中一貫教育の実施計画がどのように進められ対応がなされるのか。</p> <p>(2) ゆとり教育について</p> <p>国では学力の低下傾向が見られるため、ゆとり教育を見直し、学力指導が重視されようとしておりますが、子どもたちへの影響や心の指導がなされ、対応されていくのか。</p>	<p>市 長 副市長</p> <p>市 長 教育長 教育次長 教育総務課長 学校教育課長</p>
1 4	大原 伊 一	<p>1. 20年度当初予算について</p> <p>財政が逼迫している中、各部における委託料・補助金の見直しは行ったのか。当初予算に盛り込まれた特例債事業の見直し凍結が必要なのでないか。庁舎建設後に、財政状況を見て再度検討してはいかいか。</p> <p>2. 学校給食について</p> <p>中国で製造された餃子の農薬残留・混入問題が報道されているが、本市の学校給食における実態について外国産農産物・加工品の利用はあるのか。今後、子どもたちの食の安全をどのように守っていくのか。</p>	<p>市 長 副市長 総務部長 教育次長 財政課長</p> <p>市 長 副市長 教育長 総務部長 教育次長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
14	大原伊一	<p>3. 商店街の活性化について 燕駅周辺の商店街の活性化のために、サンロード宮町内に核となる施設を誘致してはいかがか。</p> <p>4. 農政問題について 原油の高騰で施設園芸農家は苦しんでいるが、その対策についてどのように考えているのか。 食の安全性が叫ばれている現状で、緑提灯が本市には一軒もないが、このような取り組みを進めてはいかがか。 農産物の輸出について。</p>	<p>市長 副市長 商工観光部長</p> <p>市長 副市長 総務部長 農林部長 商工観光部長</p>
15	タナカ・キン	<p>1. 産業史料館の今後について 先日、商工観光部長は産業史料館新館の完成のあかつきには、年間入館者の希望的観測として5万人と答弁されました。この数字はとても無理としても、それくらいの意気込みで取り組んでほしいものです。 燕市の玄関口に位置するこの施設は、産業や芸術の発信基地として、また観光の面からも果たす役割は今までと比較にならないくらい重要となってくるだろう。であれば、新館オープン後はどのような企画やイベントを考えてられるのか。 また、県内にある美術館・博物館で年間3～5万人くらいの入館者があるのはどこなのか。運営費はどれくらいなのか。</p> <p>2. 行財政改革とモニュメントについて 燕市行政改革大綱および燕市総合計画が策定され、いよいよ新「燕市」の本格的なまちづくりが始動します。 市長も12月定例会において、行政改革の鬼となって進めていくと答弁されました。が、今回のモニュメントについては、市の仕事のあり方、議員や議会への対応など、なにをとっても首をかしげることばかりです。モニュメントの件を確認しながら行財政改革を問う。</p> <p>3. 市民オンブズマン制度の導入について 現在、県内で市民オンブズマン制度が導入されている市は。燕市での導入について。</p>	<p>市長 商工観光課長</p> <p>市長 中野副市長 総務部長 商工観光部長 財政課長 観光振興課長</p> <p>市長 企画調整部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
16	渡 邊 正 明	<p>1. 防災について</p> <p>(1) 火災警報器設置助成について</p> <p>①対象範囲は</p> <p>②助成金額は</p> <p>③耐震診断・改修助成</p> <p>2. 滞納者対策について</p> <p>(1) 生活相談支援チームを作って対処したらどうか。</p> <p>(2) 収納率アップを専門とするチームを作ったらどうか。</p> <p>3. 使用料金について</p> <p>(1) 使用料金に受益者負担の考え方が反映されているか。</p> <p>(2) 地区公民館の使用料金は、受益者負担の考え方が反映されていると思われるがどうか。</p>	<p>市 長 総務部長 都市整備部長</p> <p>市 長 市民生活部長</p> <p>市 長 社会教育課長</p>
17	阿 部 健 二	<p>1. 協働のまちづくり推進事業について</p> <p>①協働のまちづくりの概念のひとつとして「市民活動の活性化」をうたっているが、現に市民団体から出された観光モニュメント建設中止の申し入れ書を封殺し、建設を強行したかたちをとったのは何ゆえか。</p> <p>②協働のまちづくりの必要性のひとつとして「厳しい財政状況」がうたわれているが、市民に財政負担への協働をいう前に市としては、市民の必要としない事業の洗い出し即刻中止の断行が先ではないのか。</p> <p>③「(仮称) まちづくり基本条例」をつくり、枠組みを構築すれば、多様化する住民ニーズに即応でき、地域の政策課題を素早く解決できるとしているが、はたして、それだけですむ問題か。</p> <p>2. 組織・機構の見直しについて</p> <p>①議会事務局の職員を減らし庶務係と議事調査係を統合して議会係とするのは何ゆえか。</p> <p>②健康福祉部から 188 人が民族の大移動をする教育委員会で目指している幼保一元化は、いかなるものか。</p> <p>③年間の観光客入り込み数 225 万人の花巻市でさえ「産業部」の中に「観光交流課」が位しているのに、年間の観光客入り込み数わずか 90 万人の燕市が、何ゆえ「商工観光部」なのか。</p>	<p>市 長 教育長 総務部長 企画調整部長 健康福祉部長 商工観光部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
18	長井由喜雄	<p>1. 高齢者に関する問題について</p> <p>①「高齢者在宅福祉事業」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急通報体制等整備事業はひとり暮らしで非課税、疾病、閉じこもりなどの条件をつけているが、ひとり暮らし高齢者が1,800人を超えた中で、これらの条件を大幅に緩和していくことが必要ではないか。 ・ 福祉タクシー介護料金事業の利用条件を緩和し、利用しやすいものとしていく考えはないか。 ・ 生きがい活動支援通所事業は、合併後に利用条件が統一されたことにより、利用者の減少や利用料金の実質的は引き上げとなったところもある。19,000人を超える高齢者が、生き生きと生活していくうえで、これら事業や高齢者交流ホーム事業の利用者の立場に立った拡大が求められる。 ・ 老人日常生活用具給付事業の条件の緩和が必要でないか。 <p>②燕市分水保健福祉センターについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の利用状況と、改善について。 <p>③後期高齢者医療制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後期高齢者医療制度の問題点を、市民を守る立場でどう改善させていくか。 	市長
19	田村善典	<p>(1) 今後の燕市の屋台骨ともいえる燕市総合計画が20年4月より実行されるわけですが、国の地方再生戦略全体概要が明らかになり、20年度予算案は大きく総合的施策と地方の課題に対応した施策で構成されている。地方の課題として各省庁の支援策が示されたが、燕市総合計画の中にこれらの支援策を取り込む考えはあるのか、ないのか伺う。</p> <p>(2) ①2008年2月14日朝日新聞の朝刊に、知的障害者「30年間の奴隷生活」という記事が掲載されたが、燕市の就労実態はどうか。札幌市は対応の遅れを指摘されたが、当燕市はどのようにお考えか。</p> <p>②就労可能な障害者、福祉作業所に通所されている障害者、特に自宅待機されている障害者本人たち、そして保護者の願いとして徒歩可能な身近な場所に、いこいの場であり、イベント開催場であり、軽作業場であり、ぐちのはき場であるような箱物がほしい。</p>	市長 市長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
19	田 村 善 典	<p>365日自宅監禁生活から抜け出たい。3障害者、健常者が共に過ごせることが願いである。市長にも懇談、請願書の提出もいたしました（障害支援センター設立推進会として）、市長はどのようにお考えでしょうか。</p> <p>（3）障害者自立支援法の改正も本人負担軽減の流れの中、ビジョンよしだの障害者の利用料は据置くべきと思うが。</p>	市 長